

		仙台市基本構想 (H9.3 議決、目標年次：21 世紀中葉) 仙台市基本計画 (H10.2 策定、計画期間：H10～22 年度) 仙台市実施計画 (H19.3 策定、計画期間：H19～22 年度) ※これらを総称して総合計画と呼んでいる。	都市計画の方針 (都市計画マスタープラン) (H11.10 策定、計画期間：H11～22 年度)	仙台市緑の基本計画 (仙台グリーンプラン 21) (H9.10 策定、計画期間：H9～22)	(仮) 仙台市総合交通戦略
現行の計画等の概要		<p>地方自治法第 2 条第 4 項の規定に基づく総合的かつ計画的な行政の運営を図るための「基本構想」と、それを実現するための長期計画である「基本計画」、及び中期計画である「実施計画」の 3 つで構成される、市政運営全般にわたる計画。</p> <p>◆主な内容</p> <p>基本構想において 21 世紀中葉に到達すべき「都市像」を以下の通り定め、それらを実現するための施策の基本方向を定めている。基本計画や実施計画で具体的な施策や実施時期を定めている。</p> <p>1 やさしさと健やかさに満ちた市民のまち・仙台—やすらぐまち— 2 地球環境時代を先導する悠久の杜の都・仙台—うるおう杜— 3 地球的交流の要となる新しい中枢都市・仙台—にぎわう都— 4 未来を創造する世界の学都・仙台—かがやく人—</p>	<p>基本構想や基本計画で位置づけられた都市像、都市づくりの基本目標などを実現するため、都市を取り巻く状況変化に的確に対応し、都市計画関連施策（土地利用・自然・緑・交通・道路・景観等）の体系及び方向性等を定めた方針。</p> <p>◆主な内容</p> <p>＜基本的な方向＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 集約型の市街地形成への転換を図る ② 都市機能の強化と適切な配置・誘導を図る ③ 多様な面から都市空間の質を高める 	<p>緑の保全・創出・普及に関し、緑の総合的な計画として策定。都市公園の整備、道路、河川等の水辺、学校等の公共施設の緑化により、市民が健康で快適な生活環境を享受し、地域の特性を生かした美しく質の高い環境と景観の形成を図ることを目的とする。</p> <p>◆主な内容</p> <p>＜基本理念＞ 自然と街がとけあう杜の都・仙台</p> <p>＜基本方針＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 杜の都の緑と水を守り育てる。(緑の保全) ② 杜の都の緑の空間を創り育てる。(緑の創出) ③ 杜の都の緑の文化を広げる(緑の普及) 	<p>◆アクセス 30 分構想推進計画 (H11 年策定、平成 18 年改訂) 市域を面的にカバーする公共交通体系の構築をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 公共交通による移動時間短縮 ② 公共交通のサービス向上 ③ TDMの推進 <p>◆仙台市都市ビジョン (H19 年 1 月策定) 機能集約型都市の形成等を提示。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 機能集約型都市構造への転換 ② 公共交通を中心とした交通体系の構築 ③ 世界と交流し、東北の発展を牽引する都市機能の高度化
	新計画の検討状況等	<p>スケジュール等</p> <p>H21.10.21 仙台市総合計画審議会に諮問 H22.3 頃 基本構想中間案決定予定 H22.8 頃 基本計画中間案決定予定 H22.11 頃 答申予定 H22.12 基本構想案・基本計画案を議案として提出予定 H22 年度内 実施計画策定予定</p> <p>(現状) 審議会において、課題整理及び基本構想に盛り込むべき内容について議論が行われており、年度内に基本構想中間案として整理される予定。(基本計画の検討は概ね H22 年度予定)</p>	<p>H21.11.25 仙台市都市計画協議会にて新方針策定の視点などについて意見聴取 H21 年度内 同協議会にて新方針骨子案の意見聴取 H22 年度中 関係機関との調整・市民意見の募集 H23.2 頃 仙台市都市計画審議会に諮問・答申予定 H23.3 頃 方針決定予定</p> <p>(現状) 都市計画協議会において、新方針策定に向けた議論が行われており、年度内には新方針骨子案が整理される予定。(正式な諮問・答申は H22 年度内を予定)</p>	<p>H21.1.27 仙台市杜の都の環境をつくる審議会に諮問 H21.11.12 同審議会にて中間報告 H21.11.24～12.25 市民意見の募集(計画の基本的な方向) H22 年度中 答申予定 H22 年度中 計画策定予定</p> <p>(現状) 審議会の中間報告「計画の基本的な方向」について市民意見の募集を実施中。今後、目標、施策体系の詳細等を検討し、H22 年末には答申のとりまとめを予定。</p>	<p>機能集約型都市構造への転換を交通の面から進めていくためには新たな取組みが必要となることから、主に地下鉄東西線の開業及び高齢化社会の到来を見据えて実施すべき新たな交通施策を柱とした具体的な行動計画として策定するもの。仙台市総合交通戦略会議(参加外部関係団体：国、県、交通事業者、交通管理者等)で合意形成を図りながら検討を行い、H22 年度夏頃までに策定予定。</p> <p>(現状) 基本方針・施策(案)等に基づいて、庁内での議論が行われており、年度内に基本となる内容が整理される予定。</p>
	<p>環境の位置づけ</p> <p>○今後、審議会において検討の予定。これまでに事務局から次のような現状や論点を示している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市は、自然と都市が共生する「杜の都」として全国的にも知られ、市民の意識の中にも深く浸透している。 ・本市の環境施策は市民から比較的高い評価を受け、本市の全国的なイメージも、環境関連の項目が多くなっている。 ・本市は、森林等自然環境や大気、水質等、良好な環境を保っている。ごみ排出については、近年は減少傾向にある。 ・自然環境に恵まれた本市にとって、生態系にも影響を及ぼす地球温暖化問題は、都市としての最重要課題の 1 つとなっている。 ・環境、都市構造、経済、財政、市民の暮らしなど、さまざまな点で持続可能性を考えていく必要がある。 	<p>○新方針策定にあたっては、人口減少時代の到来、少子高齢化への急速な進展、地球環境問題や都市間競争、財政制約の一層の強まり、都市環境・生活環境に対する市民意識の高まりなどの課題認識を踏まえ、以下の 3 つの視点から検討している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域特性に応じた市街地の形成を一層推進し強化する ・総合的な交通体系の構築を重点的に推進する ・良好な都市空間の形成に必要とされる施策について積極的に取り組む <p>○環境に関わる視点では、地球環境問題の深刻化として、社会構造の変革をも含めた「低炭素社会構築」の必要性が課題として認識されている。</p>	<p>○審議会の中間報告では、環境に関連する事項も含め、下記の通りまとめられている。</p> <p>◆基本的な方向等 (参考資料 4 市民意見の募集内容より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・背景 (環境問題への対応、都市構造の変化、市民ニーズの変化) ・課題 (緑のつながりの喪失/緑の質の向上/協働での取組み) ・基本的な方向 (緑の骨格を守り育む/緑による潤いのある都市環境を再生する/市民や事業者の主体的な緑のまちづくりを応援する) ・緑の役割 (都市環境の改善/良好な都市景観の形成/都市の防災性の向上/健康・レクリエーションの場の提供/生物多様性の保全) 	<p>○環境に関わる視点としては、「公共交通を中心とした交通体系の構築」に向けた、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通利用促進 ・過度な自動車利用の抑制 ・都心の交通環境改善 <p>などが挙げられている。</p>	
	<p>環境関連のポイント等</p> <p>○今後の仙台における持続可能な都市づくりの柱としての「低炭素都市づくり」のあり方と、市政運営全体における位置づけ。</p>	<p>○基本構想や基本計画に即し、「低炭素都市」の実現に向け、都市構造の観点からの位置づけ。</p>	<p>○「自然共生」型の都市づくりと関連して、緑の保全や創出による生物多様性の保全に関する具体的な取り組み。</p> <p>○「低炭素都市づくり」と関連して、緑の保全や創出における CO₂の固定・吸収に関する具体的な取り組み。</p> <p>○緑が持つ環境面での機能や役割の評価。</p>	<p>○低炭素都市づくりの実現に配慮するという視点からの総合交通政策のあり方や位置づけ。</p> <p>○低炭素都市づくりのための交通施策の具体的な取り組みの整理。</p>	
資料参考	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市基本計画(現行計画)冊子(参考資料 1) ・第 1 回仙台市総合計画審議会資料：人口(参考資料 2) ・第 2 回同審議会資料：基本構想の論点(参考資料 3) 		<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市緑の基本計画 市民意見募集案内(参考資料 4) 	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセス 30 分構想推進計画(参考資料 5) 	

関連計画の概要

		仙台市地球温暖化対策推進計画 (H7.9策定、H14.5改定、計画期間：H14～22年度)	仙台市一般廃棄物処理基本計画 (H11.3策定、H17.3中間見直し 計画期間：H11～22年度)
現行の計画等の概要		<p>本市市域における温室効果ガスの削減目標とその削減目標を達成するための施策を取りまとめ、市民・事業者・行政の協働により、地球温暖化対策を総合的かつ計画的に実施することを目的とする。</p> <p>◆主な内容</p> <p><削減目標></p> <p>平成 22 年度（2010 年度）において本市市域における温室効果ガスの市民一人当たりの排出量を平成 2 年度比（1990 年度比）で 7%削減する。</p> <p><地球温暖化対策の体系></p> <ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素を含む温室効果ガスの排出抑制対策 ・市民・事業者・行政の協働による取組推進 	<p>廃棄物の発生抑制や資源の循環利用、エネルギーの有効利用、廃棄物の処理に伴う環境への負荷の低減に努めることにより、循環型の都市づくりを進めることを目的とする。</p> <p>◆主な内容</p> <p><基本理念></p> <ol style="list-style-type: none"> ① ごみの発生や排出が抑制される循環型の社会経済システムへの転換をめざす ② リサイクルを基調とした環境負荷の少ない循環型の処理システムを構築する ③ 市民、事業者、市のパートナーシップによる取り組みを推進する <p><基本目標></p> <p>一人一日当たりのごみの排出量／リサイクル率</p>
新計画の検討状況等	スケジュール等	<p>H21.11.4 仙台市環境審議会に諮問</p> <p>H21 年度内 温室効果ガス排出将来推計等調査を実施</p> <p>H22 秋頃 中間案決定予定</p> <p>H22 秋頃 答申予定</p> <p>H23.3 頃 計画決定予定</p> <p>(現状)</p> <p>H21 年度内は環境審議会への諮問を行うとともに、温室効果ガス排出将来推計等の調査を行っている。</p>	<p>H21.11.16 仙台市廃棄物対策審議会に諮問</p> <p>H22 年度当初 中間案決定予定</p> <p>H22 秋頃 答申予定</p> <p>H23.3 頃 計画決定予定</p> <p>(現状)</p> <p>審議会において現行計画の進捗状況を踏まえた課題や問題点の整理を行っており、今後中間案の議論を行う予定。</p>
	計画策定の背景と主な課題	<p>本市の 2005 年度（H17 年度）の温室効果ガス排出量は、1990 年度（H2 年度）比で 23%増加しており、本計画の削減目標は達成できていない。国におけるCO₂の削減目標なども踏まえながら、本市として、より実効性のある対策に取り組むことが必要となっている。</p> <p>◆主な課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市から排出される温室効果ガスのほとんどを占めるCO₂の排出削減対策、とりわけ本市での排出割合の高い運輸・民生部門における取り組みの強化。 ・個人、個々の事業者や行政による「点」の取組みから、まちづくり、社会全体としての「面」の取組みへ拡大するための取組み。 ・省エネ製品や新エネルギーの普及に向けた、コストの低減化や社会インフラの整備等。 	<p>本計画策定以降、「100 万人のごみ減量大作戦」の開始（H11～）、粗大ごみ戸別有料収集（H13）、プラスチック製容器包装分別収集（H14）、再生可能紙類の焼却工場への搬入禁止（H17）を実施し、特に家庭ごみ等有料化・紙類定期回収（H20）の実施により、家庭ごみの排出量が前年度比で約 19.5%減少するなど、ごみ減量・リサイクルの推進については順調に推移してきた。更なるごみ削減・リサイクルのため、今後は家庭ごみ等有料化後の新たな施策展開の検討を行っていくことが必要である。</p> <p>◆主な課題</p> <p>(生活ごみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみ等有料化導入後の家庭ごみ減量効果の維持・向上 ・家庭ごみに含まれるリサイクル可能な紙類・資源物の分別の徹底方策 ・厨芥類等の廃棄物系バイオマスのごみ減量・リサイクル推進施策の検討 ・クリーン仙台推進員等による地域活動の支援・拡充 <p>(事業ごみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者に対する排出実態の把握と指導の強化 ・平成 21 年度実態調査結果等を踏まえた事業ごみの減量・リサイクル施策の検討 <p>(ごみ全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低炭素社会の構築に向けた焼却処理量の低減及びエネルギー回収効率の向上、並びに今後のごみ処理体制のあり方
参考資料			<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市廃棄物対策審議会資料（参考資料 6）